

# ファサードサイン 〈押縁脱着式〉 取扱い・施工説明書





この度、当社の商品をご使用いただき誠にありがとうございます。

- この説明書は、専門の施工従事者を対象としています。
- 正しく安全に取り付けていただき、また安心してご使用いただくために、この説明書をご熟読の上、手順に従い施工を行ってください。
- 注意事項を守らずに施工された場合の故障や事故については、責任を負いかねますので、よくご理解の上施工管理をお願いします。
- この説明書は、安全維持とメンテナンスのために必要です。大切に保管してください。

## 説明内容

	page
1 守っていただきたい注意点 .....	1
2 製品の概要 .....	2
3 面板の外し方 .....	2
4 本体枠の取り付け .....	3
5 結線 .....	4
6 シーリング工事 .....	4
7 水切り（オブション）の取り付け .....	4
8 メンテナンスについて .....	5

## 警告表示

	<b>警告</b>	重大な事故を起こす可能性があります。
	<b>注意</b>	製品の破損や、けがをする可能性があります。
	<b>禁止</b>	気をつけていただきたい禁止内容です。
	<b>確認</b>	気をつけていただきたい注意事項です。

**警告**

本製品は、壁面サインです。建物壁面以外での使用はさけてください。  
建物壁面以外での使用は、別途検討が必要です。

**警告**

看板を取り付ける壁面は、取り付けに耐えうるか確認していただき、強固でない場合は、胴縁等の下地を施工してください。（看板の脱落により、事故を起こす原因となります）

**注意**

看板上面、両側面の壁面側はシーリングを施し、雨水の侵入により、内部を腐食させないようにしてください。（漏電の原因になる可能性があります）

**禁止**

当製品の改造はしないでください。使用条件が異なると安全性の再検討が必要です。

**確認**

取り付け高さは、地上より看板下端で2.5M～3.5Mを守ってください。取り付け高さを越えますと、強風時に、看板、面板への影響が高まり、破損、脱落の原因になります。

**確認**

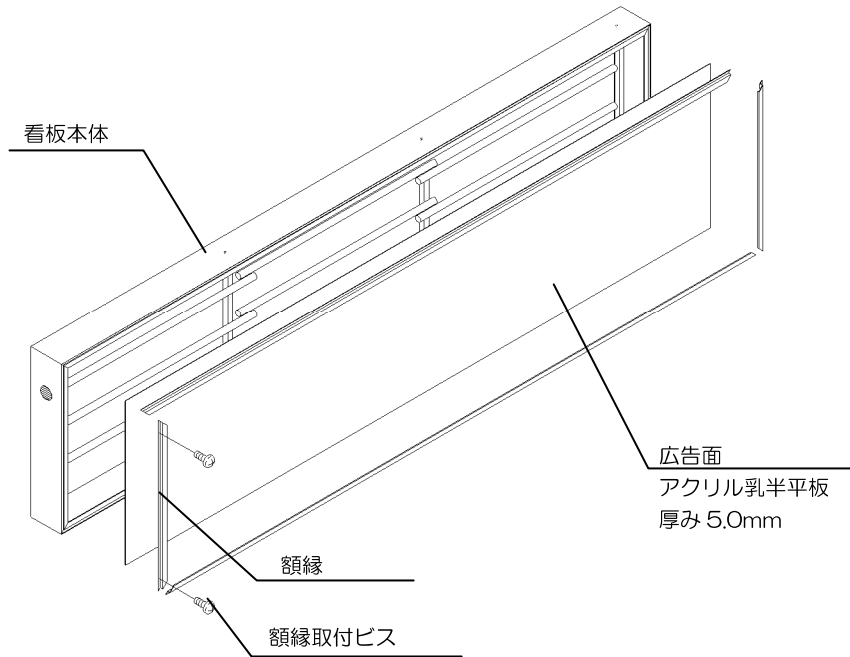
電装品は100V低力率タイプを使用しています。200Vでは使用できません。  
200Vの場合は電装品の交換が必要です。  
当地の周波数（Hz）と安定器の周波数が合っているか確認してください。  
漏電による事故を防ぐため、漏電ブレーカーの設置と防水コンセントを使用してください。

いずれも安全に関する重要な内容です、必ず守ってください。

## 2

## 製品の概要

## ■ 各部の名称



## ■ 電装材一覧

電圧	100V
周波数	50Hz / 60Hz (地域別 2 種類)
ホルダー	三和式 3 型サッシ電装、低力率グロースタート方式
蛍光灯	昼光色、グロースタート方式
グロー球	FG-1E、FG-4P
電源コード	器具用小判型コード (VCTFK・プラグ付)

## 3

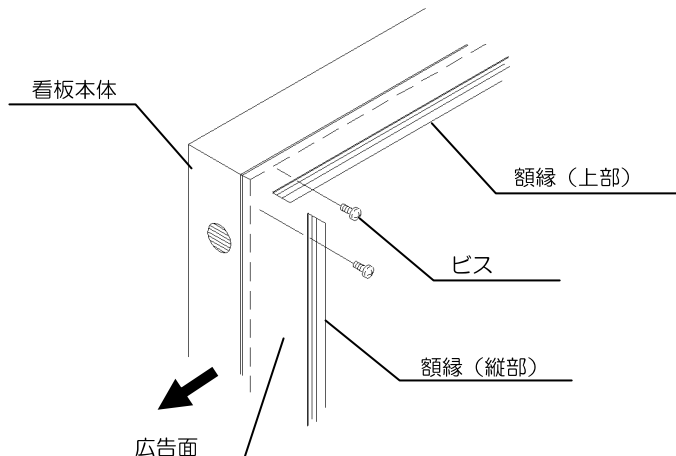
## 面板の外し方



## 注意

面板は、壊れやすいので、取り扱いには十分注意をお願いします。

1. 上部または側面の額縁を固定しているビスを外してください。
2. 額縁を取り外し、広告面を引き出して抜き取ります。



## 4

## 本体枠の取り付け



## 確認

壁面により、アンカーボルトを選定する必要があります。  
下表を参考にして、アンカーボルトを選定してください。

## 作業手順

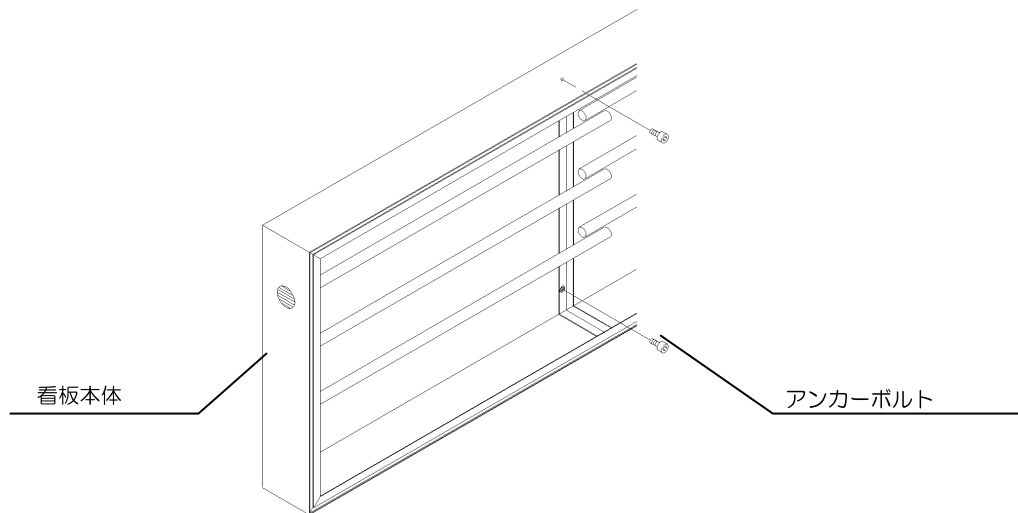
## 1. 一次側電源コードの確認

看板本体底面より、電源コードが出ています。一次側電源コードの位置を確認し、看板の取り付けを行います。

## 2. 壁面への取り付け

看板取り付け位置の墨出しを行います。

先にアンカー位置のマーキングを墨出しに合わせて、仮止めし、水平垂直を確認してから、他のアンカー位置を固定します。



## アンカーボルトの選定



## 警告

取り付け下地面は、十分な強度がある事が必須条件です。強度が不足する場合や取り付け部分に下地がない場合は、胴縁等下地工事を行ってください。また、表面に凹凸面がある場合は、スペーサー等を入れ、取り付け面をフラットに仕上げてください。

木造	・ コーチスクリューM8×60L 以上	● 確認 必ず取り付け部に耐力のある下地材がある事
鉄筋コンクリート造	・ ホールインアンカー タイル仕上げの場合 M8 埋込深さ 50~70m/m 打ち放し仕上げの場合 M8 埋込深さ 30~40m/m ・ ケミカルアンカー M8 寸切りボルト 窟孔深さ 70m/m 以上	
鉄骨+ALC 外壁	・ M8 貫通ボルト 裏面には座金を入れる事	⚠ 注意 ALC 板は吸水性が大きいので防水処理を確実にする
鉄骨+スパン外壁	・ セルフトドリルネジ<テックス> M6×25~35m/m フレーム側に ワッシャー等を入れる事	● 確認 必ず取り付け部に下地材がある事

⚠ 警告	結線工事は電気工事士の資格を持った技術者により、電気設備基準に準拠して行ってもらってください。 フレームから電線を出す場合、ゴムブッシングを使用し、電線の保護を行ってください。電線にキズを付けたり、挟み込んだ状態で使用すると、漏電・火災の原因となります。
❗ 確認	看板への給電は、専用の漏電ブレーカーを設置してください。 看板側のトラブルが原因で、看板以外の電気製品に被害を与える場合があります。 また、火災の原因にもなります。
❗ 確認	アースは必ず設置してください。 結線終了後は必ず点灯、漏電のチェックを行ってください。

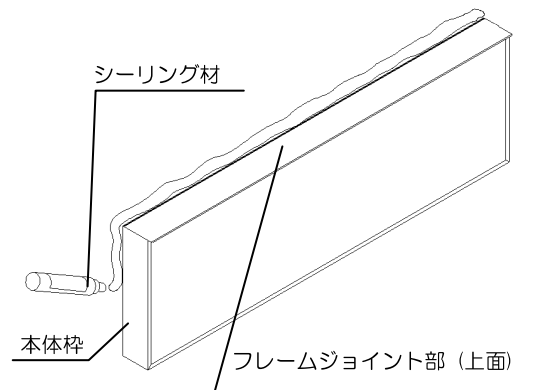
## 作業手順

雨水浸入防止のため、躯体と本体枠（上面・側面）およびフレームジョイント部（上面）にシーリングを行ってください。

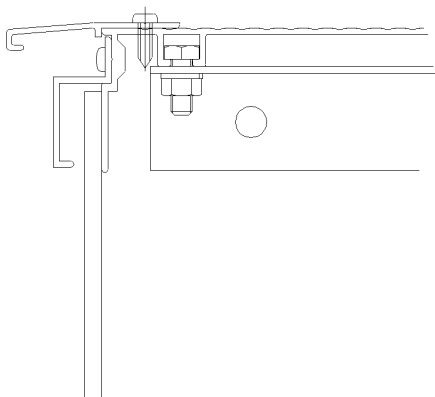


## 注意




シーリングが不十分な場合、本体枠等に雨水の浸入により、本体枠内内部等を腐食させ、漏電の原因となります。



- 取り付けは、ドリルネジで $\approx$ 400mm ピッチで止めてください。






## 蛍光灯の交換について

 <b>警告</b>	電源を切り、作業を行ってください。
 <b>警告</b>	広告面の落下は、十分に気をつけてください。
 <b>確認</b>	蛍光灯は、昼光色のランプをお使いください。

- 面板を外し、蛍光灯の交換を行ってください。

## 清掃について

うすめた中性洗剤を含ませた、柔らかい布またはスポンジにより、表面の汚れを拭き取ってください。

 <b>禁止</b>	フレーム内部には、直接水をかけないでください。漏電の原因となります。
 <b>禁止</b>	シンナー等の溶剤は使用しないでください。
 <b>注意</b>	開閉枠及び本体枠の内部を清掃する場合は、必ず電源を切って作業してください。

= MEMO =

製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。

●製造元

 **三和サインワークス株式会社**

東京営業部 東京都港区港南2丁目15-1 (品川インターシティA棟30F)  
〒108-6030 TEL (03)5783-3001(代) FAX (03)5783-3010(代)

大阪営業部 大阪市北区梅田3丁目1-3 (ノースゲートビルディング16F)  
〒530-0001 TEL (06)6453-3002(代) FAX (06)6453-3022(代)

福岡営業所 福岡市博多区博多駅中央街7番21号 (紙与博多中央ビル9F)  
〒812-0012 TEL (092) 472-7277 (代) FAX (092) 472-7278 (代)

京都工場 京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷1-44  
〒610-0261 TEL (0774)99-7702(代) FAX (0774)99-7712(代)

埼玉工場 埼玉県入間市宮寺字宮ノ台4030 (武蔵工業団地内)  
〒358-0014 TEL (04)2934-5311(代) FAX (04)2934-5313(代)

つくば工場 茨城県かすみがうら市加茂5289-1  
〒300-0198 TEL (029)828-1615(代) FAX (029)828-1289(代)

ホームページアドレス  
<http://www.sanwa-signworks.co.jp/>

メールアドレス  
[info@sanwa-signworks.co.jp](mailto:info@sanwa-signworks.co.jp)